

開講科目名 / Course	教育心理学 / Educational Psychology
時間割コード / Course Code	VED1003
ナンバリングコード / Numbering Code	
開講所属 / Course Offered by	教職科目 / Teaching Course
ターム・学期 / Term・Semester	2026年度 / Academic Year 前期 / First Semester
曜限 / Day, Period	木 / Thu. 6
開講区分 / semester offered	1学期 / 1Term
単位数 / Credits	1.0
学年 / Year	1,2,3,4,5,6
主担当教員 / Main Instructor	三浦 巧也 / MIURA Takuya
科目区分 / Course Group	教職科目 教職に関する科目 / 教職科目 教職に関する科目
教室 / Classroom	1講 - 24 / 1講 - 24
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	三浦 巧也 / MIURA Takuya (工学府 / Graduate School of Engineering)
概要 / Outline	<p>シリウスもしくはGoogleクラスルームにて、授業内容と課題を配信する。 オンライン / オンデマンド授業を予定している。</p> <p>しかし、グループワークがあるため、グループワークの時間を各自調整する必要がある。</p> <p>本授業では、心身の発達の過程を背景にして、人間の知的活動に対する学習・認知心理学の考え方を知り、自身の知的活動のあり方を再考していく。また、教育心理学は心理学の知見を教育の実践場面に応用するだけでなく、教育の実践をもとに学びについての新たな理論を構築していく学問でもある。本授業では、理論と実践場面での問題や指導のあり方と結びつけて学んでいく。学生らには、自分の経験を捉えなおし、どのように教育実践を行なっていくべきかを考える積極的な姿勢が必要である。授業の後半では、学生らが主体的に実践的知識を習得することを目的として彼らに協同学習を展開させ、児童生徒の発達段階や学習の過程を考慮した教育実践のあり方を学び合う機会を設ける次第である。</p>
到達基準 / Standard	児童生徒の心身の発達及び学習の過程について、基礎的な知識を身につけ、各発達段階における心理的特性を踏まえた学習活動を支える指導の基礎となる考え方を理解する。
授業内容 / Schedule	<p>第1回：現代の教育心理学 / 心身の発達と学習の概念及び理論に着目して</p> <p>第2回：発達とは / 運動・言語・認知・社会性の発達に着目して</p> <p>第3回：学習とは / 動機づけ・自己調整学習・学習評価に着目して</p> <p>第4回：主体的な学習とは / 授業観の重要性、集団形成の発達の特徵に着目して</p> <p>第5回：グループディスカッション（主体的な学習活動における授業観を考える）</p> <p>第6回：グループディスカッション（自尊感情を育てる集団づくりを考える）</p> <p>第7回：第5回・6回を踏まえたワールドカフェ方式による協同学習 (主体的な学びが形成される教育実践に関する発表)</p> <p>第8回：第1回～7回に関するまとめ及び、定期試験</p>
履修条件・関連項目 / Requirements	
テキスト・教科書 / Text book	
参考書 / Reference book	下山晴彦編（1998）教育心理学、東京大学出版会・市川伸一（1995）学習と教育の心理学、岩波書店・中学校学習指導要領、高等学校学習指導要領、生徒指導提要
成績評価の方法 / Grading	オンライン教育における成績評価方法は、すべての出席を前提としています。評価の割合は以下の通りです。毎回の小レポートを含む平常点、課題（パワーポイント等のスライド）および課題レポートで評価します。
教員から一言 / Something	
キーワード / Keyword	
オフィスアワー / Office Hours	

備考1 / Note 1	クラスルームもしくはシリウスを参照してください。
備考2 / Note 2	
参照ホームページ / Url	
開講言語 / Teaching language	日本語/Japanese
語学学習科目 / Language study subjects	英語/English

開講科目名 / Course	教育心理学 / Educational Psychology
時間割コード / Course Code	V0217
ナンバリングコード / Numbering Code	
開講所属 / Course Offered by	教職科目 / Teaching Course
ターム・学期 / Term・Semester	2026年度 / Academic Year 前期 / First Semester
曜限 / Day, Period	火 / Tue. 6
開講区分 / semester offered	1学期 / 1Term
単位数 / Credits	1.0
学年 / Year	1,2,3,4
主担当教員 / Main Instructor	三浦 巧也 / MIURA Takuya
科目区分 / Course Group	教職科目 教職に関する科目 / 教職科目 教職に関する科目
教室 / Classroom	L1321 / L1321
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	三浦 巧也 / MIURA Takuya (工学府 / Graduate School of Engineering)
概要 / Outline	<p>シリウスもしくはGoogleクラスルームにて、授業内容と課題を配信する。 オンライン / オンデマンド授業を予定している。</p> <p>しかし、グループワークがあるため、グループワークの時間を各自調整する必要がある。</p> <p>本授業では、心身の発達過程を背景にして、人間の知的活動に対する学習・認知心理学の考え方を知り、自身の知的活動のあり方を再考していく。また、教育心理学は心理学の知見を教育の実践場面に応用するだけでなく、教育の実践をもとに学びについての新たな理論を構築していく学問でもある。本授業では、理論と実践場面での問題や指導のあり方と結びつけて学んでいく。学生らには、自分の経験を捉えなおし、どのように教育実践を行なっていくべきかを考える積極的な姿勢が必要である。授業の後半では、学生らが主体的に実践的知識を習得することを目的として彼らに協同学習を展開させ、児童生徒の発達段階や学習の過程を考慮した教育実践のあり方を学び合う機会を設ける次第である。</p>
到達基準 / Standard	児童生徒の心身の発達及び学習の過程について、基礎的な知識を身につけ、各発達段階における心理的特性を踏まえた学習活動を支える指導の基礎となる考え方を理解する。
授業内容 / Schedule	<p>第1回：現代の教育心理学 / 心身の発達と学習の概念及び理論に着目して</p> <p>第2回：発達とは / 運動・言語・認知・社会性の発達に着目して</p> <p>第3回：学習とは / 動機づけ・自己調整学習・学習評価に着目して</p> <p>第4回：主体的な学習とは / 授業観の重要性、集団形成の発達の特徴に着目して</p> <p>第5回：グループディスカッション (主体的な学習活動における授業観を考える)</p> <p>第6回：グループディスカッション (自尊感情を育てる集団づくりを考える)</p> <p>第7回：第5回・6回を踏まえたワールドカフェ方式による協同学習 (主体的な学びが形成される教育実践に関する発表)</p> <p>第8回：第1回～7回に関するまとめ及び、定期試験</p>
履修条件・関連項目 / Requirements	
テキスト・教科書 / Text book	
参考書 / Reference book	下山晴彦編(1998)教育心理学、東京大学出版会・市川伸一(1995)学習と教育の心理学、岩波書店・中学校学習指導要領、高等学校学習指導要領、生徒指導提要
成績評価の方法 / Grading	オンライン教育における成績評価方法は、すべての出席を前提としています。評価の割合は以下の通りです。毎回の小レポートを含む平常点、課題(パワーポイント等のスライド)および課題レポートで評価します。
教員から一言 / Something	
キーワード / Keyword	
オフィスアワー / Office Hours	教職課程科目を履修する学生が相談できるように、相談窓口を設置いたします。対面・オンライン・電話等でも可能とします。一人ひとりの相談を大事にしたいため、基本的に予約制とします。

備考1 / Note 1	クラスルームもしくはシリウスを参照してください。
備考2 / Note 2	
参照ホームページ / Url	
開講言語 / Teaching language	日本語/Japanese
語学学習科目 / Language study subjects	英語/English

授業計画詳細 / Course schedule

回（日時）	主題と位置付け（担当）	学習方法と内容	備考
第1回			
第2回			
第3回			
グループを確認してください			
第4回			
第5回			
第6回			
第7回			
第8回			
補足			授業の進行状況に応じて、授業内容を修正する可能性がある